

令和元年度宿毛市ふるさと寄附金活用状況報告書

おかげさまで、全国の皆さまからたくさんのご声援をいただいております。
令和元年度にご寄附をいただいた皆さまに活用状況をご報告させていただきます。
(令和2年3月末現在)

のべ 30,091 件 総額 3 億 9,781 万 9,243 円

未来を担うひとづくり事業	12,232 件	154,749,643 円
豊かな文化とからだを育むまちづくり事業	1,564 件	20,265,000 円
みどりと自然あふれるまちづくり事業	5,456 件	67,395,000 円
活力のあるまちづくり事業	2,177 件	27,086,000 円
市長が必要と認める事業（市長にお任せ）	8,662 件	128,323,600 円



活用事業

令和元年度は、合計 2 億 1,803 万 1,567 円を様々な事業に活用させていただきました。
(いただいた寄附金は、その用途ごとに基金に積み立て、必要な事業に取り崩して活用しています。)



小学生対象の 水生生物調査学習

子ども達と保護者が宿毛市を流れる松田川の水質調査を実施しました。「水生生物調査」とは、河川にどのような生き物が棲んでいるかを調べることで、河川の水質を判定する調査です。調査の結果、水質階級上位にだけ生息する多くの種類の生物を見つけることができ、豊かな自然環境が残っていることを知り、美しい川を守り続けることの大切さを学習しました。



ヘルメット配布事業

小学生になると自転車に乗る機会も増え、事故発生率も高くなることから、市内の保育園・幼稚園の年長 128 名にヘルメットの配布を行いました。ヘルメットを手渡すとともに大切な頭を守るため、正しいヘルメットのかぶり方の指導や安全講習等を実施し、自転車の安全で適正な利用について学習しました。宿毛市では、人と自然にやさしいまちづくりを目指し、「自転車を活用したまちづくり」に取り組んでいます。



宿毛でお花おもてなし事業

明るくきれいな街づくりや観光振興を推進するため、ボランティアの皆さまに公共の場にお花を植えていただく事業です。令和元年度は 17 団体が参加してくださり、道路沿いの植え込みを中心にお花を植えていただきました。市民の方からも、「街が明るくなった」「きれいな街になって嬉しい」との声が聞かれるとともに、宿毛に来られた方をたくさんのお花でお出迎えさせていただいております。



事務系企業立地促進事業

市内に新たな業種の就職先をつくるため、事務系企業の誘致を行っています。この事業により、今まで宿毛市になかった職業の選択肢が広がり、市内を卒業した高校生の就職先にもなっています。また、現在、市内外約 30 名の方が雇用されており、地域の活性化にも繋がっています。

昨年度は、高知県宿毛市にご寄附を賜り、誠にありがとうございます。市民を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。皆さまからお預かりいたしました寄附金は、活気と賑わいに満ちた誰もが住みやすいまちづくりを目指し、大切に活用させていただきます。

「桜の里」を標語に掲げる宿毛市は、温暖な気候と海・山・川・島を有する自然豊かなまちです。「魚のゆりかご」「天然の養殖場」とも称される宿毛湾でとれる魚は絶品で、近年はダイビングスポットや磯釣りのメッカとしても注目を集めています。森林率は84%を誇り、この恵まれた気候風土を活かして、オクラ・イチゴなどの農作物を生産しています。中でも文旦・小夏・直七といった柑橘類は、全国有数の産地として各地に発信しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、私たちの日常は一変しました。このような状況下において、命を守るために力を尽くしてくださっている医療従事者をはじめ、社会を支えるために最前線に立ち、懸命に働いてくださっている皆さまに、深く敬意を表します。先行きが見通せない現状に、不安やストレスを抱えていらっしゃる方も多いことと存じますが、どうか冷静さを失わず、周囲を思いやる気持ちを大切に、力を合わせてこの難局を乗り越えましょう。

最後になりましたが、皆さまもお身体にはくれぐれもご留意ください。私たち宿毛市民も、一人ひとりが今できることを考え、一日も早い収束を目指し、一丸となって取り組みます。



豊かな自然と温かな人柄が溢れる「宿毛市」で皆さまにお会いできます日を、心待ちにしております。今後も変わらぬご支援・ご声援を、よろしくお願い申し上げます。

宿毛市長

中平 富宏